

彩の歳時記

平成 二十六年 八月

望廬山瀑布 李白

日照香爐生紫煙
遙看瀑布挂前川
飛流直下三千尺
疑是銀河落九天

廬山の瀑布を望む 李白

日は香爐を照らして紫煙を生ず
遙かに見る瀑布の長川を挂くるを

飛流直下三千尺。

疑うらくは是れ銀河の九天より落つるかど

日の光が香爐峰を照らし紫の煙があがっている
はるか遠くに滝が長い川を掛けたかのように
流れ落ちているのが見える。
滝の水は三千尺下にまっすぐと落ちていく。
天の川の水が、天の最も高いところから
落ちてきたのではないかと思うほどだ。



廬山瀑布

中国の廬山は幾つかの峰からなる山群。多くの溪谷や滝、奇岩を抱く「世界遺産」で屈指の名勝。

『枕草子』引用で知られる「香爐峰」もその一峰。瀑布は幅広の大滝。山水画の画賛に多用される

『望廬山瀑布』は轟轟と音をたてて落ちる滝を「飛流直下三千尺、疑は銀河落九天」と美の極致にまで

高めた「絶唱」として中国で中学校の必修教材に。「歳時記」の七・八・九月は「秋」ですが、

八月は最も暑い月、一篇の詩に、一服の涼を求めるのも興味深いものです。

八月の異称

葉月 はづき 木の葉が繁茂し次第に落ちてくる頃「葉落ち月」が転訛。

八月の暦

東北の夏祭り

お盆休み・帰省の時期、多くの祭が東北の街を彩る

青森ねぶた【2日〜7日】「ラッセラー」のかけ声とともに勇壮な人形灯籠が練り歩く

山形花笠まつり【5日〜7日】花笠太鼓と威勢のあるかけ声が響く。「ヤッシヨ、マカシヨ！」

仙台七夕【6日〜8日】工夫を凝らした巨大笹飾りが仙台市内を色鮮やかに彩る

夏祭り

戦争と慰霊の月

六日 広島原爆忌 今年で69回を迎える。約14万人が死亡、201万人(原爆症を含む)

以上が犠牲に。原爆のない世界平和を祈念する慰霊祭が原爆ドームで行われる。

原発再開 に向かう政府の姿勢が問われる。

七日 立秋 りっしゅう 【二十四節気】暦では「秋」。「暑中見舞い」から「残暑見舞い」に。

九日 長崎原爆忌 1万4千人が死亡。平和記念像は神の愛と仏の慈悲を象徴し、垂直に高く掲げた右手

は原爆の脅威を、水平に伸ばした左手は平和を、横にした足は原爆投下直後の長崎市の静けさを、立てた足は救った命を表し、軽く閉じた目は犠牲者の冥福を祈っている

十三日〜十六日 月遅れのお盆 古来からの祖先崇拝信仰と仏教が結びついた行事。

十五日 終戦記念日 昭和二十年(1945) 第二次世界大戦終結の日から69年の歳月が。

当時の内務省の発表は、戦死者は約212万人、空襲による死者は約24万人。NHKTVで生中継が放映される。

十六日 五山送り火 京都を囲む五山で大文字など五種類の送り火が焚かれる。

お盆に迎えた精霊を再び冥府に送る。

二十三日 処暑 しよしよ 【二十四節気】暑さが和らぐ。萩の花が咲き始める。

八月の歌

精霊流し しやうろうなが 1974年 さだまさし【1952〜】

2001年、さだ自身による同名の自伝的小説『精霊流し』刊行。

2003年NHKでドラマ化『精霊流し・あなたを忘れたい』

歌詞の「あなた」は、さだ自身の叔母と従兄弟。

「精霊流し」は長崎県各地、熊本・佐賀市の一部で行われる

お盆の伝統行事。初盆を迎えた故人の家族らが盆提灯などで

飾られた華美な「精霊船」に故人の霊を乗せて「流し場」まで

運ぶ。爆竹の破裂音・鉦鼓の音・掛け声・見物客など喧騒な

雰囲気は祭のような賑わいを見せる。

去年のあなたの想い出が

テープレコーダーからこぼれています

あなたのためにお友達も集まってくれました

二人でこさえたおそろいの浴衣も今夜は一人で着ます

線香花火が見えますか 空の上から

約東通りにあなたの愛したレコードも一緒に流しましょう

そしてあなたの舟のあとをつけていきましよう

私の小さな弟が何にも知らずにはしやぎまわって

精霊流しが華やかにじまるのです 後略

